

デジタル・オシロスコープ BRINGO® II(DS-8822/8822P/8824/8824P)BRINGO(DS-8812/8812P/8814/8814P) 用波形ユーティリティプログラム Ver.5.00 (2004/06/01 UP)

概要

このユーティリティプログラムの主な機能は、

- a.RS-232インタフェースを介して、デジタル・オシロスコープBRINGO(DS-8812/12P/8814/14P), BRINGO II(DS-8822/22P/8824/24P)に波形取り込み（単発取り込みと連続取り込みが可能）を実行させ、取得された波形データを、PC(OS:Windows®)にバイナリー転送します。
- b.転送された波形データからPC画面に波形をモニタ表示します。
- c.バイナリー形式の波形データファイルをCSV形式のファイルに変換します。

動作条件

このプログラムは次の環境と条件で動作します。

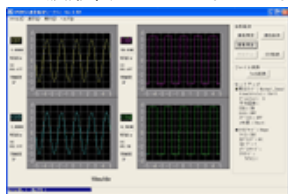
- a. ハードウェア
 - パーソナルコンピュータ : PC/AT互換機、PC98シリーズ
 - CPU : 80486 (100MHz以上) 推奨
 - メモリ : 8MB以上推奨
 - ハードディスク : 500MB以上推奨
 - PC表示解像度 : 1024×768ピクセル以上
 - デジタル・オシロスコープ : BRINGO II(DS-8822/22P/8824/24P)
 - : BRINGO (DS-8812/12P/8814/14P)
 - *DS-8812はファームウェアVer3.00以上対応
(BRINGO II / BRINGO の背面コネクタはD-Sub 9pinオスになっていますので、ケーブルのBRINGO II / BRINGO側はD-Sub 9pinメスが必要です。)
 - RS-232クロスケーブル
- b. ソフトウェア
 - OS : Microsoft® Windows 95/98/2000/XP

インストール（プログラムの組み込み）

自己解凍ファイル”BRINGOUTY500.EXE”を実行してください。
 解凍したファイルの中の”SETUP.EXE”を実行してください。
 あとは指示に従って入力すると、インストールが完了します。
 解凍後はreadme.txtを参照して、ご使用ください。

画面イメージ

BRINGO波形転送ユーティリティ画面



[画像をクリックすると拡大表示します。]

Download

- ・弊社ホームページからダウンロードしたフリーソフト（以下本ソフトウェア）に関して、弊社はいかなる保障も行いません。
- ・本ソフトウェアを使用したことにより生じたいかなる損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・本ソフトウェアの著作権は弊社が所有します。

ユーティリティプログラムファイル	BRINGOUTY500.zip (901KB)
ドキュメントファイル	readme.txt (16.8KB)

- 注1. BRINGOは、岩崎通信機株式会社の登録商標です。
- 注2. Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。